

第3回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

[不許複製]

7級

(G)

答えには、「常用漢字表」にある漢字の字体、読みを使うこと。旧字体を使つてはいけない。

答えは別紙（答案用紙）に書くこと。

(一) 次の――線の漢字の読みをひらがなで答えのらんに書きなさい。

(20)

1×20

(二) 次の各組の――線の漢字の読みをひらがなで答えのらんに書きなさい。

(10)

1×10

1 もうすぐ庭の梅が満開になる。

2 半径三センチの円をかく。

3 クラスの代表委員を投票で決めた。

4 下級生も仲間に加えて遊んだ。

5 一日も欠かさず日記をつける。

6 信念を持って最後までやりとげる。

7 引っこした友人から便りがとどいた。

8 アメリカ人の先生と英語で話す。

9 年の初めに今年の目標を立てた。

10 順路にしたがつて城の中を見学する。

11 ラジオ体そうを日課にしている。

12 祖父は昔の金貨を集めている。

13 福岡県の有名な神社をたずねた。

14 流れ星に願いごとをする。

15 海外から明るいニュースが伝えられた。

16 街の美化運動に人々の協力を求める。

17 灯台の光をたよりに船が進む。

18 コンクリートで建物の土台を固める。

19 三億円の予算が組まれる。

20 笑う門には福きたる

1 落ち着いて冷静に行動する。

2 館内に静かな音楽が流れる。

3 努力が実つて成績が上がった。

4 部屋の整理整とんに努める。

5 イネの品種を改良する。

6 目上の人への言葉づかいを改める。

7 トラックで大量の荷物を運ぶ。

8 赤ちゃんの体重を量る。

9 チューリップの球根が発芽する。

10 木々の芽がふくらみ始めた。

(三) 次の――線のカタカナに合う漢字をえらんで答えのらんに記号で書きなさい。

(20)

2×10

1 水の温まり方を調べる実ケンをした。

(ア健 イ建 ウ駿)

2 百メートルキョウ走に出場する。

(ア共 イ競 ウ協)

3 駅のフ近は人通りが多い。

(ア付 イ府 ウ負)

4 野サイを入れてスープを作った。

(ア祭 イ菜 ウ才)

5 ねんざした足首にホウ帯をまく。

(ア放 イ法 ウ包)

6 体育倉コにとび箱をしまう。

(ア湖 イ庫 ウ固)

7 妹のかぜはアン外早く治った。

(ア案 イ暗 ウ安)

8 もうすぐ新しい家がカン成する。

(ア官 イ観 ウ完)

9 日本には四キを楽しむ文化がある。

(ア汽 イ季 ウ希)

10 空気のきれいな所で静ヨウする。

(ア養 イ要 ウ葉)

(四) 次の上の漢字の太い画のところは筆順の何画目か、下の漢字の総画数は何画か、算用数字（1、2、3…）で答えなさい。

(10)

1×10

〈例〉正 3 字 6

飯

量

帯

井

功

6

7

8

9

10

冷

鏡

勇

熱

滋

(五) 次の漢字の読みは、音読み（ア）ですか、訓読み（イ）ですか。記号で答えなさい。

(20)

2×10

〈例〉力 ↓ イ

旗

単

管

松

的

6

7

8

9

10

折

老

沖

札

塩

(六) 後の□の中のひらがなを漢字になおして、意味が反対や対になることば（対義語）を書きなさい。
□の中のひらがなは一度だけ使
い、答えのらんには漢字一字を書きなさい。

(10)

2×5

〈例〉室内 ―― 室外

成功 ―― 失

平和 ―― 争

有名 ―― 名

海面 ―― 海

人工 ―― 天

せん・てい・ねん・ばい・む

7級 (G)

(七) 次の――線のカタカナを○の中の漢字と送りがな(ひらがな)で答えのらんに書きなさい。

〈例〉正 タダシイ字を書く。 正しい

1 省 くわしい説明をハブク。

2 低 気温のヒクイ日が続く。

3 試 別の方法をココロミル。

4 挙 知っている国の名前をアゲル。

5 好 兄はからい食べ物をコノム。

6 満 消火用のバケツに水をミタス。

7 結 くつのひもをムスブ。

(八) 次の部首のなかまの漢字で□にあてはまる漢字一字を、答えのらんに書きなさい。

〈例〉イ (にんべん) 体力・工作

1 く・ 2 書・海水 3

周 4 5 続・伝 6

約 7 8 来・結 9

10 養

(九) 次の――線のカタカナを漢字になおして答えのらんに書きなさい。

1 旅先で土地の名サン品を買う。

2 町内会のキャンプにサン加する。

3 えい画館のショウ明が暗くなった。

4 音楽会で美しい合ショウを聞いた。

5 天体望遠鏡で星を観サツする。

6 学級新聞を印サツして配る。

7 分度キで角の大きさをはかる。

8 飛行キのまどから海を見下ろす。

(十) 上の漢字と下の□の中の漢字を組み合わせて二字のじゆく語をつ作り、答えのらんに記号で書きなさい。

〈例〉校 ア門イ学ウ海エ体オ読イ校校ア

一、利 ア形イ勝ウ位エ用オ局

1 利 2

二、愛 ア親イ改ウ芸エ伝オ犬

3 愛 4

三、初 ア歩イ放ウ街エ最オ深

5 初 6

四、給 ア氏イ油ウ自エ府オ投

7 給 8

五、衣 ア極イ式ウ類エ案オ白

9 衣 10

(十一) 次の――線のカタカナを漢字になおして答えのらんに書きなさい。

1 サク夜の冷えこみで池に氷がはった。

2 白鳥のムれが湖面から飛び立つ。

3 漢字辞テンで筆順をたしかめる。

4 図書館でカリた本を期日までに返す。

5 工作に使うザイ料をそろえる。

6 算数の学習で億やチョウの位を習う。

7 六年生はまもなくソツ業する。

8 水は温度によって気体や固体にカわる。

9 クロールの息つぎの仕方をオボえる。

10 自動車工場でハタラク人の話を聞く。

11 学校までト歩で十五分ほどかかる。

12 家に帰ったらカナラずうがいをする。

13 電車の中に手ぶくろをオきわすれた。

14 相手チームは予想イ上に強かった。

15 セツ分に豆まきをする風習がある。

16 スポーツを通じて友好のワを広げる。

17 国会議員が大ジンに質問する。

18 ヘリコプターが屋上に着リクする。

19 かにの水あげでギョ港が活気づく。

20 アサイ川も深くわたれ

氏 名